

第4回東京大学学術資産アーカイブ化推進室主催セミナー

2019年度新規公開コレクション紹介

総合図書館情報サービス参考調査係
谷口 瑞枝

2021年2月16日



デジタルアーカイブズ構築事業によるデジタル化

■ 2017

- 田中芳男文庫（摺拾帖、外国摺拾帖など）
- 石本コレクションⅡ（鯨絵）

■ 2018

- 東京帝国大学五十年史料（前半）
- 源氏物語（東大本）

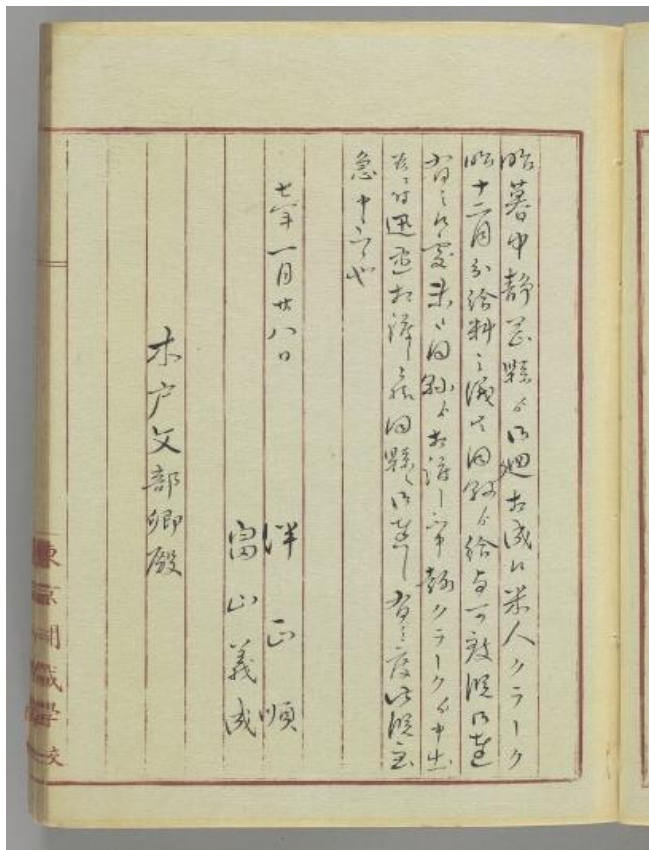
■ 2019

- 東京帝国大学五十年史料（後半）
- 大型資料3点
- 田中芳男文庫のうち「物産雑説」「物産宝庫」「寫真帖」等

■ 2020

- 鵜軒文庫
- 南葵文庫の貴重書

コレクション紹介①：東京帝国大学五十年史料



含要類纂 卷之六拾三 教授係 本省
往復之部 明治7年より

■ 資料概要

- 『東京帝國大學五十年史』(1932)編纂の過程で収集された、東京大学の歴史に関する公文書、記録469点
- 「含要類纂」は、開成学校系統の文書のうち文部省との往復文書の副本
(正本は「文部省往復」文書館が所蔵)

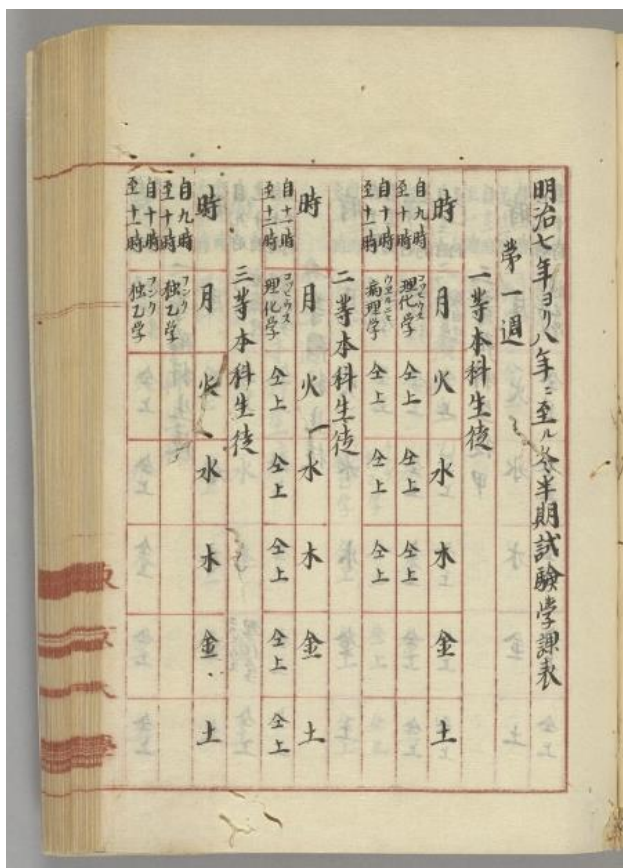
■ 選定理由

- 2013年に317点が「東京大学史関係資料」として、重要文化財に指定
- 東京大学前史及び創立期における大学組織の創設・運営・変遷に関わる公文書と事務記録
- 利用頻度が高い

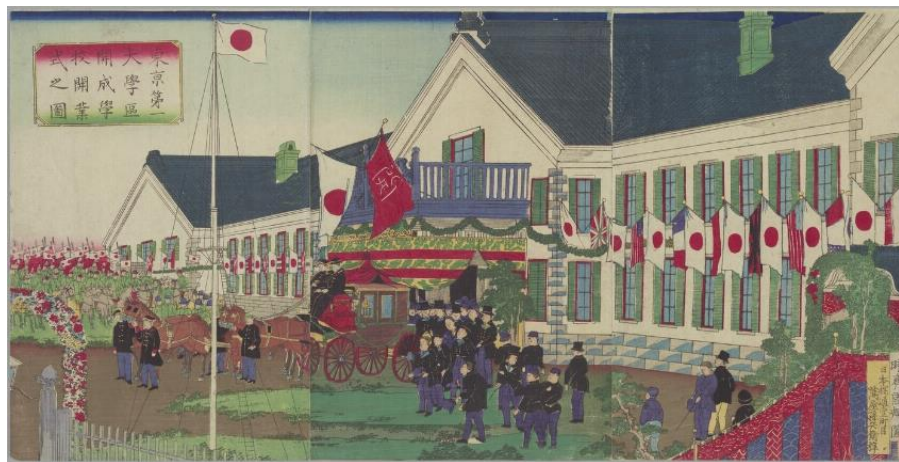
コレクション紹介①：東京帝国大学五十年史料

■ 課題

- 目録を未作成で、文書のタイトル、内容で検索はできない
- キーワード検索ができるように



学事願伺届達回答 明治八年より
「明治七年より八年二至ル半期試験学課表」



開成学校開校式図（軸）

コレクション紹介②：大型資料

■大型資料のアーカイブズ事業申請

- 総合図書館、駒場図書館、工学部、史料編纂所との共同申請
- 一般的な資料よりも撮影単価の高い大型資料をまとめて撮影することで撮影単価を安くすることができた
- 仕様書や業者との交渉を一本化して効率化
- 総合図書館内で撮影

コレクション紹介②：大型資料「阿蘭陀加比丹並妻子等之図」



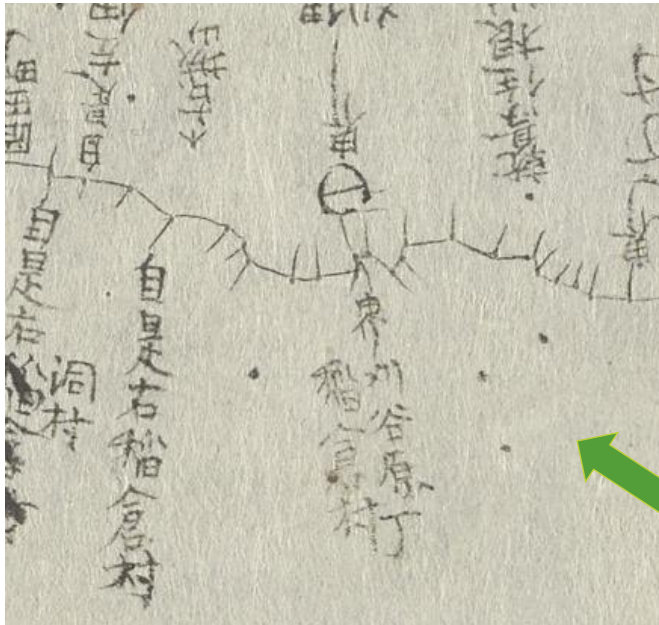
■ 資料概要

- 1817年に出島オランダ商館に赴任した商館長ブロムホフ一家を描いた絵画作品
- 「加比丹」はポルトガル語で船長。鎖国時代はオランダ商館長の意味で使われた

■ 選定理由

- 2016年～2017年に出光文化福祉財団の美術品修復助成を受けて修復
- 修復完了後に成果を公開することが条件

コレクション紹介②：大型資料「伊能忠敬測地原稿図」



信州筑摩郡洗馬宿大門村歴松本
至 更級郡川中島塩崎より

■ 資料概要

- 伊能忠敬により行われた測量の結果を記した、地図作成用の下図
- 複数枚の地図紙の上に測量下図を置き、屈折点と目標点に下図の上から針で突いて側線や主要な描画位置を地図紙に写す

■ 選定理由

- 資料の希少性
- 資料数の多さ（93枚）

コレクション紹介②：大型資料「南瞻部洲大日本国正統図」

■ 資料概要

- 南を上にした図で、「行基菩薩」とあることから、行基式日本図、または行基図と称される日本地図
- 印刷法や紙質等から寛永(1624-1645) ごろの出版と推測され、国内で印刷された日本国図としては最も古いものの一つ

